

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介
 つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆鍼灸てのひら治療院

S-O-S vol. 235 通信
 R2年3月11日発行
 発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！
 ≪利用状況案内板 (☆募集中★満員)≫
 ☆ナイス・ケア
 ☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
8	7	5	4	5	8

☆ナイス・ホーム(定員 21名、現在登録者 14名)
 ☆愛宕の家(定員 17名中入居者 13名)
 ☆つしま紹介所 (有料職業紹介)
 ☆ナイス・キッズ (学童保育・託児)

≪3月行事予定≫
 新型コロナウイルス肺炎感染拡大予防のため、3月20日までの行事は自粛しています。今後の行事予定も状況に合わせて変更する可能性があります。ご了承下さい。
 24日 運営推進会議
 ナイス・ホーム 13:30~
 ナイス・デイ 14:30~

≪教室案内≫
 ・打太鼓 来年度に向けて準備中♪
 ・コーラス 水曜日(月2回)
 場所:喫茶てのひら
 ※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
 ※各教室月謝制で、定員あり。詳細はお問い合わせ下さい。

最期を迎える/ナイス・ケア

積極的な治療を希望されず、最期まで自宅で生活したいと願われた A さん。お子さんたちの協力や訪問看護、主治医の訪問診療を利用しながら、介護が必要な状態の奥様と二人で暮らしてみえました。サービスの利用は、週1回の時期もあれば、毎日訪問する時期もあり、体調や要望に合わせてケアマネや訪問看護と連携をとりながら、見直すことが必要でした。病状の進行に伴い、日常生活の動作は、見守りで出来ていたことが徐々に難しくなり、ベッドから食卓までの移動、歯磨き、全身の体拭き、着替え、排泄...と介助が必要になりました。しかし、状態が変わっていくにつれ、奥様の精神状態も不安定になり、更にはご家族の介護負担が大きくなっていきました。Aさんの意向も体調により、その時々で変わるようになりました。自宅で過ごすことの不安、それでも自宅で過ごしたい気持ちの中で揺れ動いている様子を感じていました。

自宅で最期まで過ごすのか、病院や施設で最期を迎えるのか、何度か話し合いの場が設けられ、結果、施設入所が決まりました。入所後は、安心して過ごされていたと聞いています。

“最期まで自宅で生活する”という意思が強かったAさん。最終的に自宅ではなく施設への入所を決めたことも含め、その気持ちや体の変化を感じながら、訪問介護としてできることを提案してきたつもりですが、限られた時間の中でサービスを行いながら、精神的なケアを提供することの難しさを感じたことも正直な気持ちです。そしてその大切さも学ばせてもらいました。Aさんのご冥福をお祈り致します。(H・A)

トイレの事情/愛宕の家

今年に入って約2ヶ月の間に、3名の方が入居されました。随分賑やかになりましたが、そんな中で勃発したのが、トイレの争奪戦です。現在、本館に2ヶ所、新館に1ヶ所トイレがあるのですが、全て使用中になっていることが多々あります。皆さん譲り合いの精神で、我慢して待ってくださるのですが、なかなか難しいところも出てきました。頻りにトイレに行かれる方、動作がゆっくりな方、入居者さんそれぞれの事情があります。

1つ屋根の下での共同生活、食べれば出るのは人間の摂理。排泄のタイミングも同じようになってしまう事は自然なことです。

愛宕の家では居室にトイレがありません。それは、閉じこもりにならないように、皆と顔を合わせる機会が増える事でより家庭的な雰囲気を感じて頂きたいから...。それが反対に不満に繋がっては大変！私達スタッフは、皆が、『気持ちよく食べて気持ちよく出る』ように努めていきたいと思えます。そんな光景を眺めながら、我が家でも、朝のトイレ争奪戦があるなあと思い出し、“愛宕の家”でも同じようにある事に何だか、親近感をも感じてしまう今日この頃です(K・T)

メリット・デメリット/ナイス・ホーム

先日、他のケアマネージャーの方と小規模多機能の利用方法についてお話しをしていると、ナイス・ホームでは普通に対応している事でも、「そんな事できるの?!」と反応されることで、制度や利用方法について改めて再認識する機会となりました。

訪問対応をしたスタッフがそのまま通いの送迎者となり、一緒に通いへ出かけ、反対に帰宅の送迎スタッフがそのまま訪問対応する事。通いのお迎えに行き、「今日は調子が悪いから家で過ごしたい」と希望があれば、訪問対応に切り替える事。その方の状態に応じて柔軟に対応できるメリットはあります。しかし、限られたスタッフ配置で柔軟に対応するためには、登録利用者さんの協力も必要です。急な訪問対応となれば、他の利用者さんに訪問時間の変更をお願いする事もあります。なので、事業所だけではなく、個々の利用者さんたちが、柔軟に受け入れてもらっているからこそ成り立つ場面は多々あります。そう考えるとメリットでもあり、デメリットでもあるかもしれません。

居宅から小規模へ、小規模から居宅への移行時、現状をきちんと把握し、メリット・デメリットを想定する事が必要です。そのために、生活の意向や制度を踏まえ、居宅ケアマネさんと相談し合える関係を適切に築くよう努めます。(Y・O)

~感染予防対策について~

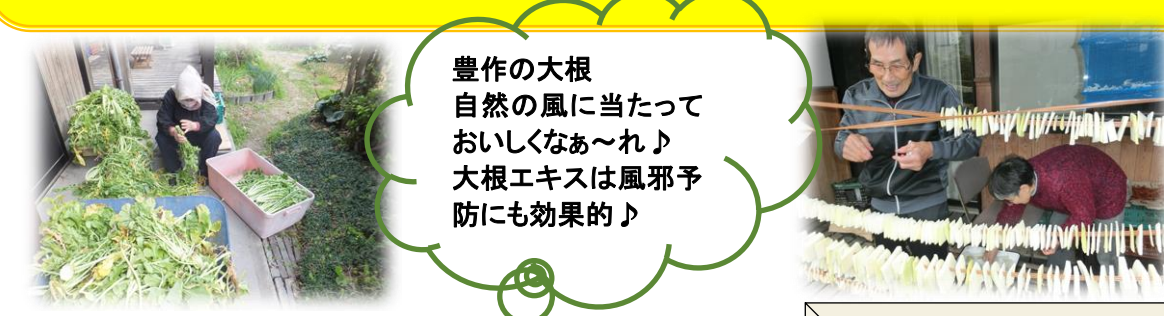
現在、新型コロナウイルス感染拡大防止として、以下のように予防対策を実施しております。期間を設けている事項も、状況により期間延長の場合があります。ご理解とご協力をお願い致します。

- 【全体の対策】**
- ①うがい、手洗い及び手指消毒の実施
 - ②咳エチケットとしてマスク着用
 - ③出勤職員は出勤前に体温測定を行い会社に報告

- 【事業所内、施設内】①~③の徹底**
- 空気清浄機を常時使用
 - 行事予定等は、事態が収束するまで全て中止
 - 面会制限: 不急不要な面会以外は20日迄自粛。

- 【デイサービス及び通い・泊まり】**
- 利用日の朝、自宅で検温及び連絡欄への記入。ご自分で検温する事が難しい場合は送迎時に担当者が検温。
 体温が37.5度以下の場合→お迎えの際口頭でも体温を確認。
 体温が37.5度以上の場合→自宅安静。解熱後24時間が経過し、呼吸症状が改善となるまで自宅安静。
 - 利用中に37.5度以上の発熱が認められた場合は利用中止。

- 【訪問担当】①~③の徹底**
- 訪問時、担当者の熱を報告すると同時にサービス報告書に記入。利用者(及び同居家族)の当日の熱を口頭確認し、サービス報告書に記入。尚、自身で計測できない方は訪問担当者が訪問後に計測。



豊作の大根
 自然の風に当たって
 おいしくなあれ♪
 大根エキスは風邪予防にも効果的♪

≪編集後記≫ 想定していた以上の感染拡大予防策や自粛対応。3月は通常とは異なる動きが随分増えました。しかし、私たち介護職がウイルス感染の媒体にならないように努めるしかありません。皆様、どうかご自愛下さい。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。
3月の発送部数 102部

パズル/ナイス・デイ

12ピースのちょっと大きめのパズルと35ピース、50ピースと難易度の違う3つのパズルがあります。利用者さんと一緒に時々挑戦しています。病気(脳梗塞や認知症など)の状態を考慮し、パズルを選んでいきます。みなさん、試行錯誤しながら完成させる姿は真剣そのものです。パズルで期待できる6つの効果を紹介します。

1. 観察力
2. 想像力
3. 集中力
4. 記憶力
5. 手の器用さ
6. 知識が広がる

このようにパズルについて考えてみるとメリットばかりでデメリットは考えられません。先日もある利用者さんと12ピースのパズルに挑戦。「すぐに出来そうなのに何で出来んのだろ?」と随分悩んでみましたが、出来た時にはご本人も達成感と充実感を味わって見えました。

以前、施設でのリハビリによい物を作りたいと大学の方が見えました。朝日新聞でも取り上げられた物が出来たそうで、提供していただけたとのこと、それも楽しみです。(M・O)

